

「HP掲載文」

平成21年4月1日～平成29年6月30日の間に川崎医科大学附属病院で慢性硬膜下血腫と診断され、治療を受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：慢性硬膜下血腫の年齢分布、治療方法と予後の検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成21年4月1日～平成29年6月30日の間に、当院で慢性硬膜下血腫と診断され、治療を受けられた患者さんについて、年齢分布、臨床症状、CT/MRI所見、治療方法(穿頭ドレナージ術、内視鏡下血腫除去)、予後を検討するための後方視的調査研究を実施します。この研究結果と従来との報告でどのような変化が見られるかを分析することで、今後の慢性硬膜下血腫症例の治療方法の改良、そして予後の改善に寄与するものと考えています。

研究期間は、倫理委員会承認日から2年間です。

治療介入を伴わない既存資料(年齢分布、臨床症状、CT/MRI所見、治療方法(穿頭ドレナージ術、内視鏡下血腫除去)、予後の診療記録)のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接特定されうる情報は匿名化を行った後、解析いたします。この研究結果は論文等の発表から5年後に廃棄いたします。

研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といいます。

この研究は教室費および教員研究費を用いて行う研究です。この研究課題を実施する関係者は田辺三菱製薬(株)、武田薬品工業(株)、大塚製薬(株)より奨学寄附金の受け入れ、および大塚製薬(株)より報酬・謝礼・原稿料などを受け入れています。利益相反については、利益相反委員会に申告を行い、適正に管理されています。結果の発表時にこの事実関係を明示することとなっています。本研究において個人が特定できるような個人情報に関わるデータは一切使用いたしません。研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。また患者さんに新たな費用負担、および謝礼はございません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的研究財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。

担当者：所属 脳神経外科 職名 部長 氏名 宇野昌明

TEL：086-462-1111 (内線 44141)

FAX：086-462-1199

E-mail：muno@med.kawasaki-m.ac.jp